

保守点検記録票の詳細事項の追加について

令和5年11月27日開催した第13回「浄化槽の適正な維持管理技術に関する講習会」において説明を行った下記の2項目について、点検記録の詳細コード等を令和5年12月1日付けで追加します。

法第11条検査（BOD測定）を実施している保守点検業者の皆様は、システムの更新作業をお願いいたします。

【追加事項1】ブロワ・空気配管（No.0501-12）「規定より小さいブロワを設置」

05ブロワ・空気配管				
点検項目 No.	詳細 コード	詳細	結果 コード	結果
0501		ブロワの作動状況		
	1	ブロワに異常異音・振動	0	正常です。
	2	ブロワオイルの循環不良	1	応急的な措置及び各種の調整をいたしました。
	3	ブロワが劣化(吐出量低下)	2	異常個所の修理、改善をいたしました。
	4	ダイヤフラムが故障	3	要観察、次回の保守点検まで様子を見ます。
	5	ブロワベルトに劣化(亀裂)	4	異常個所の修理、改善が必要です。
	6	ブロワエアフィルターが劣化		
	7	ブロワオイルの劣化・不足		記入方法
	8	ブロワが故障		
	9	ブロワの設置場所		
	11	ブロワのコンセントプラグ外れ		
	12	規定より小さいブロワを設置		
			点検項目で、異常な状況を詳細欄から選択し、その改善方法・処置結果を結果欄から選択して、記入する。	

【追加事項2】担体流動槽（No.1021-6）「担体移行防止ネット不良による偏り」

10好気性生物反応槽				
共通				
担体流動槽				
点検項目 No.	詳細 コード	詳細	結果 コード	結果
1021		担体(変形・磨耗)及び担体の充填状況		
	1	担体の変形	0	正常です。
	2	担体の磨耗	1	応急的な措置及び各種の調整をいたしました。
	3	担体の変形による流出(担体の減少)	2	異常個所の修理、改善をいたしました。
	4	担体の磨耗による流出(担体の減少)	3	要観察、次回の保守点検まで様子を見ます。
	5	担体流出防止用ネット不良による担体流出	4	異常個所の修理、改善が必要です。
	6	担体移行防止ネット不良による担体の偏り		
			記入方法	
※目視できる場合は、磨耗・変形の有無、付着生物膜の状況(量・色相・性状)を点検する。また、目視できない場合は、担体が他の単位装置へ流出していないか点検する。			担体が所定の単位装置以外で認められ、それを所定の位置に戻した場合は「1」、担体の交換等を実施した場合は「2」、一部の担体に変形・磨耗が認められるが処理機能には影響がないと判断した場合は「3」、変形・磨耗した担体が認められ、担体の交換等改善が必要な場合は「4」を記入する。	

《2023.11.30》